

令和7年度 幸手市立東中学校 学校経営方針

みずみず

うるわ

たくま

1 学校教育目標 「瑞々しい知性 麗しい友情 邪しい体」

2 目指す生徒像

(1) 瑞々しい知性（確実な学力）

- ① 生きて働く「知識」「技能」を身に付けた生徒
- ② 自ら課題を見つけ、主体的に学び、判断し、行動できる生徒
- ③ 困難を乗り越え、粘り強く努力できる生徒

(2) 麗しい友情（豊かな心）

- ① 他者への思いやりの心をもち、他者と協調・協力できる生徒
- ② ならぬものはならぬと自らを律することができる生徒
- ③ 感動する心をもつ生徒

(3) 邪しい体（健やかな体）

- ① 自他ともに、命や安全を重んじた行動のとれる生徒
- ② 健康維持や体力向上に努める生徒

3 学校経営方針 「笑顔」と「絆」

「学校、家庭・地域のみんなが笑顔になれる学校づくり」

「学校、家庭・地域の絆を強化し、生徒のために全教育力を結集」

4 学校教育目標実現のための方策

(1) 「確かな学力」育成のための方策等

- ・ 授業時数特例校制度（文部科学省）を活用した教育の推進
(情報活用能力・消費者教育)
- ・ 全教科等における「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進
- ・ 生徒用 GIGA タブレット端末の活用
- ・ デジタル・シティズンシップ教育の推進
- ・ 各種学力調査の活用
(全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査、幸手市統一学力調査)
- ・ 公開授業の実施
- ・ 公務の DX 化 (ICT 支援員の活用)
- ・ 働き方改革の推進
- ・ 家庭学習の充実 (交流帳の活用)
- ・ 学習コンクール (コンテスト) の実施
- ・ PBL (Project Based Learning) の推進
- ・ 東小中学校の開校に向けた準備

(2) 「豊かな心」育成の方策等

① 特別の教科道徳及び特別活動の充実

- ・ 生徒の自己肯定感・自己効力感の醸成（非認知能力の向上）
- ・ 道徳教育の充実（道徳科を要とした道徳教育の充実）
- ・ 郷土資料「道徳のまち さって」等の活用
- ・ 学級活動の充実（非認知的能力の向上、感動を創出する学校行事等）
- ・ 進路指導・キャリア教育の充実及びシティズンシップ教育の推進
- ・ 人権教育の推進（人権作文、平和の作文等）

② いじめや差別のない学級・学校づくり

- ・ 幸手市いじめの防止等のための基本方針の遵守
- ・ 定期的な生活アンケートや面談の実施
- ・ 全職員による生徒一人一人の見守り
- ・ 教育相談の充実

③ 自己効力感の高揚

- ・ EAST 賞の実施

(3) 「健やかな体」育成の方策等

① 保健体育科の授業を中心とした体力向上の取組

② 新体力テストの結果分析と活用

5 家庭・地域との連携・協働

(1) 東中学校学校運営協議会の実施

(2) P T A活動との連携

(3) 学校応援団による支援

(4) 地域の教育力の積極的活用

(5) 積極的な情報発信

- ・ 学校だよりの発行（月末発行、月初め地域回覧）
- ・ 学校ホームページの充実
- ・ 学校メールの活用

(6) 東中学校区学校運営協議会による取組

- ・ アウトメディア・チャレンジの推進
- ・ フッ化物洗口の実施
- ・ 東中校区内小・中学校が連携した学力向上の推進
- ・ 東中校区生徒指導委員会、学校保健委員会、教育相談連絡会の実施
- ・ 東中学校運営協議会への参加

(7) 各種コンクール等への積極的な参加奨励

6 教育相談体制の充実

(1) 家庭との緊密な連携

(2) 学年、学校全体による組織的対応

(3) 教育相談連絡会の開催

(4) SSR（スペシャル・サポート・ルーム）の設置

(5) 関係機関との連携

- ・ 幸手市こども支援課との連携
- ・ 幸手市適応指導教室「心すこやか支援室」との連携
- ・ 幸手市民生児童委員等との連携
- ・ 児童相談所等との連携